

アヒルと鴨のコインロッカー (2006)

メディア 映画

ジャンル ミステリー ドラマ 青春

製作国 日本

色彩 Color

時間 110分

初公開日 2007/06/23

公開情報 ザナドゥー

【キャッチコピー】

神さま、
この話だけは
見ないでほしい。

時におかしくて、切ない物語が交差する。

【解説】

斬新なプロットと軽妙な文体で若者の圧倒的な支持を集める人気ミステリー作家・伊坂幸太郎の同名小説を映画化した切なく爽やかな青春ミステリー。隣人の奇妙な計画に巻き込まれた青年が、やがてその真意を知るまでの顛末をミステリアスかつトリッキーに綴る。出演は「青いうた のど自慢 青春編」の濱田岳、「サマータイムマシン・ブルース」の瑛太、「ハチミツとクローバー」の関めぐみ。監督は「ルート225」の中村義洋。原作の舞台でもあり、原作者自身学生時代から暮らし続けているという仙台・宮城でオールロケを行った。

大学入学のため仙台へと引っ越してきた青年・椎名。ボブ・ディランの『風に吹かれて』を口ずさみながら片付けしていると、隣人の河崎というちょっとミステリアスな青年が声を掛けてくる。“ディランの声は、神さまの声だ”と語る河崎は、椎名に奇妙な計画を持ちかける。それは、同じアパートに住む引きこもりのブータン人留学生ドルジに広辞苑をプレゼントするため、本屋を襲うというもの。翌日、河崎とドルジ、そしてドルジの恋人で河崎の元カノでもある琴美の思い出話を聞かされた椎名は、いつの間にかモデルガンを手にも本屋襲撃を手伝わされてしまうが…。

【クレジット】

監督	中村義洋	
エグゼクティブプロデューサー	宮下昌幸	
プロデューサー	宇田川寧	
	遠藤日登思	
アソシエイトプロデューサー	石田雄治	
原作	伊坂幸太郎	『アヒルと鴨のコインロッカー』（東京創元社刊）
脚本	中村義洋	
	鈴木謙一	
撮影	小松高志	
視覚効果	橋本満明	
美術	林千奈	
編集	大畑英亮	
音響効果	佐々木英世	
音楽	菊池幸夫	

音楽プロデューサー
主題歌
照明
録音
スタイリスト
助監督
出演

佐々木次彦
ボブ・ディラン Bob Dylan 『風に吹かれて』
松岡泰彦
高野泰雄
小林身和子
平林克理
濱田岳
瑛太 Eita
関めぐみ
田村圭生
関暁夫 (ハローバイバイ)
杉山英一郎
東真彌
藤島陸八
岡田将生
眞島秀和
野村恵里
平田薫
寺十吾
恩田括
キムラ緑子 Kimura Midoriko
なぎら健吉
猫田直
土井原菜央
中村尚
佐藤楓
松田龍平
大塚寧々